

ガバナー月信

Governor's

Monthly Communication

Rotary International District 2690 《2018—19》



2018—19年度
地区ガバナー

末長 範彦

Vol. **10**
2019.4.1



岡山さくらカーニバル 旭川東岸に連なる桜並木は、岡山城を背景にした桜の名所として、多くの花見客で賑わいます。(写真提供 岡山商工会議所)

- 2 …… 地区ガバナーメッセージ
- 3 …… 第10・第11グループIM報告
- 4 …… 鳥取中央RC創立30周年記念式典・祝賀会
- 4 …… 浜田RC創立60周年記念式典を終えて
- 5 …… 津山中央RC創立30周年記念式典

- 5 …… 岡山東RC創立50周年記念式典・祝宴
- 5 …… 第4回諮問委員会報告
- 6 …… 地区だより
- 8 …… 出席報告

Rotary



District 2690



母子の健康月間に因んで

地区ガバナー

末長 範彦

4月は「母子の健康月間」です。アフリカなどの発展途上国では赤ちゃんを産む清潔な衛生環境、医師、保健婦らの安全な分娩への管理と指導、そして生まれてきた赤ちゃんの栄養と成育が十分でなく、幼い生命を失うリスクが高い。日本でも、私たちの世代が生まれた戦後の10年間ほど、赤ちゃん死亡率は今よりずっと高かった。

岡山県でも昭和20年代は全国平均を上回っていた。一番、対策が必要だったのは出生体重2,500グラム以下で生まれる赤ちゃんだった。国立岡山病院小児科医長だった山内逸郎先生は保育器を備えた未熟児新生児室を開設、低体重児出産の連絡を受けると病院長車を借りて駆けつけ、治療しながら搬送した。小児ドクターズ・カーを備えた未熟児治療の先駆けだった。昭和36年、全国初の未熟児センターが開設され、搬送、そして専門医、看護師らの専門治療が受けられるネットワークが岡山県内に構築され、同50年には小児医療センターになり、医師、看護師らが増員、ベッド数100床、質、量とも充実し900～500グラムの低体重児が助かるようになった。

その結果、同52～54年の3年間周産期、新生児、乳児の3死亡率が全国1低い3冠王を達成した。山内先生をはじめ同病院の小児科医、看護師、保健婦、さらには県内の産婦人科医、愛育委員、岡山大学医学部、川崎医大など多くの人たちの努力が結実した結果だった。

今、RIはナイジェリアなど多くの発展途上国で支援の手を差し伸べている。看護師への奨学金支給など人材育成に取り組み、母子衛生向上のた

め普及活動、水道施設の設置、女性の生活支援への小口融資など幅広い、包括的で、息の長いプロジェクトを展開しています。

もちろん、母子の健康は小さな生命を救う人道上の問題であります。医療技術、保健システムが進む先進国が取り組めば問題解決へ前進することは十分に期待できます。岡山の山内先生らの取り組みが30年かかったように時間がかかり、アフリカでのプロジェクトは長期的な対応が必要でしょう。

昨年、日本の携帯が一部でつながないことがありました。原因を調べたらスウェーデンの会社の不具合からだった。私たちの生活に欠かせない電話が北欧とつながって機能していた。本当に世界は1つと感じた物です。考えて見れば、人間の暮らしは国を超えても同じなんです。経済、教育が進んで先進国と言っても、同じ道を歩んでいるのです。70年から60年前の岡山は赤ちゃん死亡率は高かったのです。傑出した小児科医の熱意と明治の初めから医師養成機関があり多くの医師を輩出した岡山の教育と文化の土壌があり、その中から多くの人たちの力が結集して低体重児の小さな生命が救われるシステムができた。

発展途上国へ手を差し伸べることはできないでしょうか。



第10・第11グループIM報告

第10グループガバナー補佐(岡山旭川ロータリークラブ)
宇佐美 英司

第10・第11グループ合同インターシティーミーティングは、1月13日(日)に、末長範彦ガバナー、延原正バスターガバナー、菊池捷男ガバナーノミニ、今井健第10グループ次期ガバナー補佐、油谷直幸第11グループ次期ガバナー補佐のご出席を賜り、会員564名の登録と325名の参加のもと、午後1時から岡山コンベンションセンターで開催いたしました。

今回のIMテーマは、「今、再び問うロータリーの魅力～仕事を通じて、今、我々にできること～」としました。その趣旨は、ロータリクラブにとっては会員増強、退会防止が大きな課題となっているのですが、新入会員を勧誘するにあたって、ロータリークラブの魅力を十分に伝えられているのだろうか、あるいは、退会を考えている会員にロータリークラブの魅力は感じてもらえているのだろうか、という視点から、増強・退会防止を考えてはどうかということになりました。

そこで、ロータリーの魅力をあらためて考える材料として、2つの特別講演をお願いしました。1つは、元法政大学大学院教授の坂本光司先生に、「求められる五方良しの経営」という演題で講演していただきました。

坂本先生は、「日本で一番大切にしたい会社」の著者であり、ご講演は、企業経営者が、とりわけ、その幸せの追求・実現の努力をしなければならないのは次の5人であるとして、①社員とその家族、②社外社員とその家族、③現在顧客と未来顧客 ④地域住民とりわけ障がい者や高齢者等社会的弱者、そして最後に ⑤出資者・関係機関である、ということを熱意をこめて語られました。

四つのテストのうちの「みんなのためになるかどうか」をよく考えてみると、全ての人のためになる、ということは実は大変に難しいことであり、当然、優先順位があるはずで、そのことを深化させたのが、坂本先生のお考えではないかと思いました。

2つ目は、ソプラノ歌手の村上彩子様に、「命を想う音楽活動」という演題で、講演と演奏をしていただきました。

村上様は、大阪音大を卒業後、会社勤めをしていたものの、音楽への思いを捨てきれず、東京芸術大の受験を決意、苦学しながら、7度の挑戦で合格を手にされました。その間、身も心も疲れきった中で、無言館(長野県上田市)を訪れ、太平洋戦争で散った画学生の遺作と向き合う中で、自身の目指す道を貫こうと決意されました。そして、命の大切さを語りながら演奏を続けてこれたご自身のこれまでの歩みを、美しい歌声とともに聞かせてくださいました。

いずれのご講演も、仕事に対して真摯に向き合う姿の美しさを示してくれたと感じました。

懇親会は、ANAクラウンプラザホテル岡山に場所を移し、末長ガバナーの乾杯で幕を開け、前年度青少年交換留学生であったジニアさんの帰国後の近況を伝えるビデオレターや、現在留学している木口瑠音さんの学生生活を伝えるビデオレターを見ていただいたりしながら、なごやかな雰囲気の中で会員相互の親睦をはかることができました。

皆さまのご協力とご支援のおかげで本年度のIMを実現できましたことを、第11グループ大森茂ガバナー補佐とともに御礼を申し上げます。



鳥取中央ロータリークラブ創立 30 周年記念式典・祝賀会

鳥取中央ロータリークラブ 幹事 安陪幸伸



私たち、鳥取中央ロータリークラブは1989年（平成元年）に鳥取ロータリークラブ様をスポンサーとして誕生いたしました。

30年前に誕生した時の会員数は43名、現在37名と少なくはなっておりますが設立当時より在籍しているメンバーもあり、当時以上の気持ちで記念式典・祝賀会を開催する運びとなりました。

当日は来賓として鳥取県知事平井伸治様と鳥取市長深沢義彦様にご臨席賜り、また丁寧なご挨拶をいただきました。R I 第2690地区ガバナー末長範彦様におかれましては、地区よりお持ちいただいた金色の点鐘のお話と、砂丘の除草作業や米山留学等の継続事業についてお褒めのお言葉をいただきました。

式典におきましてはオープニングで音と映像をライブで行ったサンドアートで鳥取砂丘をイメージし、鳥取らしさを表現し感じていただきました。祝賀会においては桂福丸師匠によります落語を、ご来場の皆様に楽しんでいただけたと思っております。

式典・祝賀会のテーマは『地域のために、未来のために奉仕のバトンを、つなぐ』創立より脈々と伝えられてきた創始の精神。また砂丘や地域を舞台として継続してきた事業。30周年はまだまだ通過点であり、40周年、50周年に向けて引き継ぐ事が現会員の使命だと考えております。そうした意味でも地域や他ロータリークラブの仲間に発信できたこのたびの式典は、我々会員にとって気持ちが一丸となれる会でした。

ご参加ご協力いただきました皆さまに感謝申し上げます。



浜田ロータリークラブ 創立 60 周年記念式典を終えて

浜田ロータリークラブ 会長 岩谷 百合雄



平成30年12月16日（日）、浜田ロータリークラブ創立60周年記念式典と祝賀会を浜田ワシントンホテルで挙行いたしました。

当日はご来賓として、末長範彦地区ガバナーをはじめ、久保田浜田市長、松本祐二パストガバナー、古瀬ガバナーエレクト、市内奉仕六団体の代表、県内各地のロータリークラブの会長・幹事、第5グループのロータリーメンバーの皆さまと、総勢145名のご臨席のもと、『笑顔で祝おう60周年』をテーマに開催いたしました。

勿論、式典より前の11月18日（日）は“コマツ”の坂根正弘相談役（浜田市出身）をお招きして「日本の課題と地方創生」をテーマに記念講演会を開催し、多くの市民にご聴講いただきました。

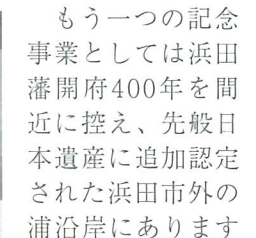
もう一つの記念事業としては浜田藩開府400年を間近に控え、先般日本遺産に追加認定された浜田市外の浦沿岸にあります

「会津屋八右衛門」の頌徳碑をリメイクして提供する事とし、その目録を式典当日市長に贈呈いたしました。

バイオリンとフルートのデュオ演奏から始まり、式典は、物故会員の追悼、スポンサークラブへの感謝状贈呈、特別功労会員・パスト会長・10年以上皆出席会員への感謝状の贈呈、末長地区ガバナーには丁寧なるご祝意をいただき、ポリオ撲滅第3ゾーンコーディネーターでもある松本祐二パストガバナーの乾杯の発声で祝賀会が始まり、古瀬俱之ガバナーエレクトの万歳三唱まで、充実した3時間半でした。

あらためて60周年の重みを感じ、更なる飛躍をお誓いした一日でした。

“ロータリーをやろうぜ!!” 以上



津山中央ロータリークラブ創立30周年記念式典

津山中央ロータリークラブ 会長 松尾俊明



平成31年2月1日津山国際ホテルにおいて創立30周年記念式典を開催いたしました。
ご多忙中にもかかわらず、津山市長、国際ロータリー第2690地区ガバナー末長範彦様、友好クラブ高知中央・米子中央のメンバーをはじめ多数の方々にご臨席を賜り、盛大に挙行了しました。厳粛な式典に続き、祝宴へと続き、祝宴を華やかに飾っていただくため、高知中央のメンバーにお願いして よさこい踊りを演舞していただきました。演者は昨年大賞チーム『ほにあ』を用意していただき、友好クラブの絆を再確認いたしました。

津山中央ロータリークラブは1989年2月18日、津山西ロータリークラブをスポンサーとして発足し、3月10日に認定されました。それから30年間、クラブが存続してこられたのも、スポンサークラブ、RI第2690地区第8グループ5クラブの友情、そして我がクラブの諸先輩が導いてく

ださいましたおかげと心より感謝いたします。

ここ10年間に、社会情勢はめまぐるしく変化し、ロータリークラブを取り巻く環境も大きく変化してまいりました。

我がクラブも会員減少という大きな問題に直面しておりますが、会員一丸となってクラブの活性化を図り、地域に貢献できるクラブを目指したいと思います。

平成と共に歩んできた30年間、今年で平成も終わりを迎え新元号へと変わりますが、さらなる高みを目指して40年、50年へと続いて行けるよう精進して参りたいと思います。今後皆さま方の更なるご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



岡山東ロータリークラブ創立50周年記念式典・祝宴

岡山東ロータリークラブ 会長 舟橋弘晃



2月17日(日)11時より岡山プラザホテル5階「鶴鳴の間」において、岡山東RC創立50周年記念式典・祝宴が総勢189名(会員97名)の方にご出席いただき開催いたしました。当記念式典に先立ちまして、創立50周年事業で協賛させていただいております岡山市ジュニアオーケストラのウエルカム演奏を楽しみました。更井正人創立50周年実行委員長の「開式の言葉」により開式となり、物故会員へ黙祷を捧げ、会長挨拶、ご来賓の祝辞ならび岡山県知事 伊原本隆太様よりのビデオレターを頂戴いたしました。そして、創立50周年記念事業



である岡山後楽園案内看板事業の発表と目録贈呈、岡山市Jr.オーケストラ協賛事業の目録贈呈へと進み、それぞれ感謝状と謝辞を拝受いたしました。次に、スポン

サークラブへの記念品贈呈、チャーターメンバーならびに在籍50年会員・在籍40年以上会員・在籍30年以上会員への記念品贈呈そして、功労者、第46代～第50代の会長・副会長・幹事が各々表彰をお受けになりました。厳かに華やかに執り行われました本式典は糸島達也創立50周年副実行委員長の挨拶をもって閉式いたしました。

引き続き12時45分より4階「延養の間」へ会場を移動し、創立50周年記念祝宴を開催いたしました。会長の開宴挨拶、元国際ロータリー理事 渡辺好政様による乾杯で祝宴スタート。コース料理の提供後は、テノール歌手 加藤ヒロユキ様による鍛えられたトークと歌のマリアージュを楽しませていただき、最後は「手に手つないで」の大合唱にて、とても和やかな本祝宴が閉宴いたしました。



第4回 諮問委員会報告

日時：2019年2月10日(日) 10:45～12:15 会場：出雲ロイヤルホテル 1F ルミナス

1. 地区ガバナー事務所より報告

- ① 国際協議会報告
- ② 2019学年度 米山奨学生選考結果について
- ③ ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)について

- ④ 地区行事予定について
- ⑤ その他

2. 地区ロータリー財団事務所より報告
3. 地区ガバナーエレクト事務所より報告

地区だより(2019年2月)

新 会 員 紹 介



ロータリー財団への寄付



ポリオプラスにご寄付をいただいた方々

松江東 RC 清原良治
備前 RC

荒井一郎、中條新次郎、藤井和彦、藤本久行、藤原一義、福圓良子、後藤康郎、星合豪輝、池本敏朗、伊勢崎創、伊勢崎淳、石原伊知郎、甲矢了二、梶田博嗣、
亀田 泰、亀川芳紀、神田英則、木村宏造、木下洋司、岸本泰子、北川昌邦、小松正和、駒澤 勝、小山末廣、黒原崇正、草加勝康、松井正之、森 泰司、
向井厚信、長崎信行、中村誠志、延原 蔵、大饗 守、岡本富美子、阪本文雄、清水 猛、高木光俊、高森謙二郎、武元誠治、谷口貴久、徳永夕子、役重典之、
山本 純、山本 寿、安井元子、吉本 正、吉延四郎

クラブ年次基金

境港RC……………2,461.61ドル (ミリオンダラーミール チャリティーオークション)	笠岡東RC……………190.91ドル (ミリオンダラーミール)
平田RC……………215.00ドル (その他)	笠岡東RC……………39.00ドル
出雲南RC……………33.00ドル (新会員寄付)	津山中央RC……………2,727.00ドル (創立30周年記念)
大田RC……………400.91ドル (チャリティバザー)	岡山丸の内RC……………222.27ドル (ミリオンダラーミール)
	岡山西南RC……………11.20ドル (新会員寄付)

年次基金にご寄付をいただいた方々

境港 RC 庄司尚史 松江東 RC 清原良治 松江しんじ湖 RC 景山秀征、金見邦明、澤田淳二、永瀬正和 出雲南 RC 原田明成、永田 実、錦織 正、山内瑛明 笠岡 RC 宮島厚介、小笠原和壽、藤井幸治 倉敷南 RC 納 雅夫 備前 RC 荒井一郎、中條新次郎、藤井和彦、藤本久行、藤原一義、福園良子、 後藤康郎、星合豪輝、池本敏朗、伊勢崎創、伊勢崎淳、石原伊知郎、 甲矢了二、梶田博嗣、亀田 泰、亀川芳紀、神田英則、木村宏造、木下洋司、 岸本泰子、北川昌邦、小松正和、駒澤 勝、小山末廣、黒原崇正、草加勝康、 松井正之、森 泰司、向井厚信、長崎信行、中村誠志、延原 蔵、大饗 守、	岡本富美子、阪本文雄、清水 猛、高木光俊、高森謙二郎、武元誠治、 谷口貴久、徳永夕子、役重典之、山本 純、山本 寿、安井元子、吉本 正、 吉延四郎 岡山南 RC 松畑熙一、重近 実 岡山西南 RC 秋山裕一、藤澤敏典、藤原真人、福田 崇、福島孝彦、伏見 正、 長谷川雅三、畑野比呂美、弘本祥昭、廣田康孝、本徳智英、堀 敬夫、 井上 勲、岩田光弘、角山大尚、河合智哉、桔梗博充、小橋祐治、小林和義、 小林賢治、小寺弘士、古南倫子、近藤和二、小山敏章、黒岩晃一、楠本俊憲、 桑原 洋、松本宣秀、松下典裕、三村元博、宮脇 勲、永谷博志、中村隆一、 西井隆之、岡本匡史、小野 稔、大西哲夫、尾坂 功、尾崎和弘、坂本裕平、 佐々木翔平、佐藤能之、曾根英生、椎原裕二、末吉周平、角南義文、 田口一子、高橋ゆかり、田中英樹、十鳥圭祐、内山一三、上田泰輔、 和田治郎、油谷直幸
---	--

米山記念奨学会への寄付

米山功労者



田邊 賢二 竹内 一昭 小椋 理佳 今井 健 和田 治郎
鳥取北 RC 鳥取西 RC 米子東 RC 岡山南 RC 岡山西南 RC

クラブ特別寄付

出雲南RC……………35,000円 (米山ランチ)
出雲南RC……………15,000円 (新会員寄付)
笠岡RC……………25,872円 (米山ランチ)
笠岡東RC……………21,000円 (米山ランチ)
津山中央RC……………200,000円 (創立30周年記念)

クラブ普通寄付

倉吉RC……………137,500円	平田RC……………107,500円
鳥取中央RC……………92,500円	備前RC……………235,000円
鳥取西RC……………140,000円	岡山北西RC……………132,500円
米子RC……………190,000円	岡山北RC……………117,500円
米子中央RC……………68,000円	岡山備南RC……………75,000円

個人特別寄付

米子中央 RC 福元儀智、村岡誠一、影山昌秀、中村暢宏、鈴木雅美、越河 允、 高塚建二、伊達真奈美、吉田登志子、魚谷 純、辻田哲朗、清川博敏、 高橋直樹、小川 雅、彦根義人、小林一人、安本辰雄、国頭芳夫、都田修史、 影山昌秀、浅中 誠、橋本晴人、松澤弘一、森下隆正、安田寿朗、新井 真、 島津志朗 米子東 RC 荒川圭三、秦野啓一、細田耕治、今出 上、井上賢明、石井敬薫、岩岡三男、 木美俊彦、中田智尚、永島正道、西澤賢史、野津一成、小椋賢志、田淵亮達、 宇田川俊宏、吉岡朋美	笠岡 RC 小笠原和壽、藤井幸治 岡山備南 RC 足立富郎、安藤道則、高旗博文、深田昭司、本郷 亮、犬飼泰介、貝原千鶴、 勝地拓之、河口亮一、木下修二、河野一郎、森安直樹、黒川善和、黒崎政彦、 三村明彦、岡原洋介、岡本真樹、難波昌洋、恩田英宜、坂川陽子、佐藤 昇、 高戸賢一、上原和成、若林 学、山下 一盛、吉永 敏貴、岡 延之、 山崎哲也 岡山西南 RC 弘本祥昭
---	---

訃報 謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



大本 榮一 岡山 RC
逝去日/2019年2月10日
享年/100
入会日/1960年12月21日



塩飽 健 岡山北西 RC
逝去日/2019年2月28日
享年/87
入会日/1991年2月25日・創立会員



小池 将文 岡山南 RC
逝去日/2019年2月25日
享年/73
入会日/1997年10月28日

出席報告 (2019年2月)

クラブ名	make-up後 出席率	ホームクラブ 出席率	例 会 数	会 員 数			
				7月1日	2月末日	内女性 会 員	増減
第1グループ	智 頭	78.57	64.28	4	8	7	0 ▲ 1
	倉 吉	94.79	74.88	4	54	55	2 1
	倉吉中央	98.00	67.00	4	25	25	3 0
	倉吉東	98.33	73.33	4	48	49	3 1
	鳥 取	98.88	78.41	3	63	62	4 ▲ 1
	鳥取中央	77.48	74.77	3	39	38	1 ▲ 1
	鳥取北	82.25	75.15	4	46	47	5 1
	鳥取西	88.74	81.53	4	54	56	1 2
	小計(8)	91.33	75.78	337	339	19	2
第2グループ	境 港	82.88	67.57	3	41	40	1 ▲ 1
	米 子	81.69	58.98	4	73	75	4 2
	米子中央	91.82	88.42	3	34	34	2 0
	米子東	70.36	53.94	3	108	113	10 5
	米子南	79.43	62.29	3	64	66	4 2
	小計(5)	78.83	61.63	320	328	21	8
第3グループ	松 江	90.04	71.72	4	64	69	2 5
	松江東	90.91	78.57	3	50	52	1 2
	松江南	95.77	81.97	3	68	65	5 ▲ 3
	松江しんじ湖	93.96	80.95	3	53	52	10 ▲ 1
	隠岐西郷	91.21	78.02	4	23	23	2 0
	小計(5)	92.33	77.66	258	261	20	3
第4グループ	平 田	88.89	84.62	3	45	43	2 ▲ 2
	出 雲	80.27	68.71	3	54	54	2 0
	出雲中央	85.93	78.52	3	44	46	4 2
	出雲南	96.47	78.45	4	65	72	6 7
	大 社	77.92	59.33	3	54	54	5 0
第5グループ	小計(5)	87.44	74.16	262	269	19	7
	江 津	75.97	72.87	4	33	34	1 1
	浜 田	92.31	69.28	3	56	58	3 2
	益 田	95.83	70.83	4	18	18	3 0
	益田西	83.70	71.74	4	19	23	0 4
第6グループ	大 田	83.65	80.77	4	27	26	3 ▲ 1
	小計(5)	86.04	72.82	153	159	10	6
	井 原	74.32	74.32	4	41	40	2 ▲ 1
	笠 岡	96.63	89.83	4	48	49	2 1
	笠岡東	92.11	81.58	4	40	39	0 ▲ 1
第7グループ	新 見	82.54	69.84	3	22	22	2 0
	総 社	70.71	65.66	4	27	26	6 ▲ 1
	総社吉備路	83.33	75.00	3	31	28	1 ▲ 3
	高 梁	77.05	72.13	3	41	41	0 0
	玉 島	90.65	82.24	4	29	30	2 1
第8グループ	小計(8)	84.47	77.84	279	275	15	▲ 4
	児 島	86.96	73.91	3	24	24	1 0
	児島東	95.00	92.50	3	14	15	0 1
	倉 敷	99.38	82.66	4	87	86	1 ▲ 1
	倉敷中央	76.19	76.19	3	18	18	8 0
第9グループ	倉敷東	97.32	93.75	3	44	44	4 0
	倉敷南	90.45	65.41	3	65	69	2 4
	倉敷水島	90.77	86.15	3	23	25	0 2
	倉敷瀬戸内	86.99	73.28	3	37	41	2 4
	小計(8)	93.11	79.20	312	322	18	10
第10グループ	真 庭	87.30	72.22	4	32	33	0 1
	美 作	94.74	94.74	4	25	24	1 ▲ 1
	津 山	73.39	69.88	4	84	88	3 4
	津山中央	93.33	91.67	3	20	20	2 0
	津山西	90.91	89.90	3	32	35	6 3
第11グループ	小計(5)	82.69	78.12	193	200	12	7
	赤 磐	60.00	40.00	2	11	11	0 0
	備 前	73.05	58.62	3	46	47	5 1
	岡 山	91.61	73.29	3	110	115	1 5
	岡山東	95.97	91.09	4	99	101	0 2
第12グループ	岡山北西	84.28	71.07	3	51	53	5 2
	岡山後楽園	82.84	75.37	4	51	53	0 2
	小計(6)	88.01	77.16	368	380	11	12
	岡山旭川	75.86	60.53	4	26	30	2 4
	岡山中央	65.35	60.40	4	29	26	3 ▲ 3
第13グループ	岡山北	92.93	71.72	2	39	50	1 11
	岡山南	77.39	67.76	3	163	170	21 7
	玉 野	89.17	76.67	4	35	30	0 ▲ 5
	小計(5)	79.07	67.64	292	306	27	14
	岡山備南	87.62	81.90	4	28	30	2 2
第14グループ	岡 山 城	91.80	83.61	3	21	22	0 1
	岡山岡南	76.19	69.23	4	24	28	2 4
	岡山丸の内	79.89	68.48	4	41	47	3 6
	岡 山 西	90.50	72.02	3	71	76	6 5
	岡山西南	87.75	75.98	4	51	56	4 5
第15グループ	小計(6)	85.68	73.86	236	259	17	23

地区クラブ内の状況

クラブ数	66RC
2018年7月1日会員数	3,010名
2019年2月末日会員数	3,098名
内 女性会員数	189名
純増	88名
2019年2月出席率	make-up後 86.44%
	ホームクラブ 74.15%



国際ロータリー第2690地区
末長 範彦ガバナー事務所

〒700-0816 岡山市北区富田町2-9-8
TEL:086-222-2690 FAX:086-222-2691
E-mail:office@rid2690.jp

